

NGV Information

天然ガス自動車

【発行】東邦ガス株式会社 都市エネルギー営業部 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

» 平成29年度の天然ガス自動車導入補助 確定 «

- 詳細は各ウェブサイトでの確認や東邦ガス(株)へお問い合わせください。
- 受付期間内でも予算限度額に達したときは終了します。

■環境省		■国土交通省	
申請時期	平成29年6月26日～平成30年1月31日	申請時期	平成29年9月1日～平成29年9月29日 (交付予定枠の申込期間です)
車両の登録時期	平成29年4月3日～平成30年3月2日	車両の登録時期	平成29年4月1日～平成30年3月31日
補助額	通常車両との差額の1/2	補助額	通常車両との差額の1/3
対象	大型トラック25tクラス	対象	緑ナンバー事業者

■全日本トラック協会		■愛知県トラック協会	
申請時期	平成29年4月1日～平成30年1月31日	申請時期	平成29年4月28日～平成30年1月19日
車両の登録時期	平成29年4月1日～平成30年3月16日	車両の登録時期	平成29年4月1日～平成30年2月28日
補助額	通常車両との差額の1/6(大型は100万円)	補助額	通常車両との差額の1/3(大型は150万円)
対象	トラック協会に所属。国土交通省補助と協調補助	対象	トラック協会に所属。国土交通省補助と協調補助

■愛知県		■名古屋市	
申請時期	平成29年6月15日～平成30年1月10日	申請時期	平成29年4月1日～平成30年3月5日
車両の登録時期	交付決定通知～平成30年3月31日 ^{※1}	車両の登録時期	交付決定通知～平成30年3月20日
補助額	通常車両との差額の1/3	補助額(例)	バス 350千円/台 小型貨物300千円/台 他 ^{※2}
対象	貨物事業者等の緑ナンバー、中小企業等の白ナンバー	対象	幼稚園・学校・福祉施設等の送迎バス及び中小企業

※1 交付決定前に車両を導入する場合は所定の手続き
(申請書に交付決定前着手申出書を添付)を経て可能となります。

※2 国の補助との併用はできません。廃車を伴わない場合は20万円減額。

東邦ガス広告掲載制度

新車の天然ガス自動車を導入いただいたユーザさまに、天然ガス自動車シールの貼付等を条件に東邦ガスから広告掲載費をお支払いいたします。

(平成30年3月18日まで受け付けます。)

支払額	トラック(含ハイエース)、バス	20万円/台
	乗用車、小型バン、軽自動車	10万円/台
	大型トラック	100万円/台



2tトラックの補助例

通常車両との差額 (補助率)	国土交通省補助 (1/2)	全日本トラック協会 (1/6)	愛知県トラック協会 (1/3)	東邦ガス広告 掲載制度	補助計	ユーザ負担例
80.0	26.6	13.4	26.6	20.0	86.6	-6.6 (負担はなく、約7万円 お得です。)

大型トラックの補助例

通常車両との差額 (補助率)	環境省補助 (1/2)	全日本トラック協会	愛知県トラック協会	東邦ガス広告 掲載制度	補助計	ユーザ負担例
850	425	100	150	100 [*]	775	75

※導入車輛を都市間輸送に使用する場合は、他のガス事業者補助を受けられる場合があります。

「国土強靱化」とは、何ですか？

国土強靱化(ナショナル・レジリエンス)とは、国家のリスクマネジメントであり、強くてしなやかな国をつくることで、日本の産業競争力を強化し、安全安心な生活づくりを担うものです。

平成25年12月、国土強靱化基本法が公布・施行され、平成29年6月には、国土強靱化推進本部(内閣官房国土強靱化推進室)が、「国土強靱化アクションプラン2017」を策定しました。

その中では、「被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止」という項目に、「輸送手段のエネルギーセキュリティ(C・LNG 車両の普及)にも効果的なレジリエンスステーション(仮称)の普及等に向け、天然ガスの利用を推進する」と記載されました。

天然ガス自動車は、「日常は、環境にやさしい自動車」として、「震災時には、震災に強い自動車」として、国の重要な政策に天然ガス自動車の重要性が位置づけられました。

バイフュエル車の紹介

現在、国内では様々なバイフュエル車が走行しており、改めて特徴やメリットについてご紹介します。

1 燃料の切り替え

CNG、ガソリンのどちらでも走行ができます。走行中の燃料切り替えやCNGがなくなった場合も自動でガソリンに切り換わります。

2 高性能・利便性

走行性能はガソリンと変わりません。両方の燃料で長距離走行が可能になり、災害時等のエネルギー危機を回避できます。また、CNGでの走行はCO₂(約2割)削減や燃料コスト低減にもつながります。



トヨタ プロボックス



トヨタ ハイエース



ダイハツ ハイゼット



トヨタ カローラアクシオ

これ以外にも日産 NV350、ダイハツミラバン、三菱ミニキャブバン等も販売されています。

NGVフォーラム研究会

第62回天然ガス自動車フォーラム研究会(平成29年6月15日、於イノカンファレンスセンター)が開催されました。

研究会では、(株)日本総合研究所よりヨーロッパ各国のCNG・LNG車の普及状況の紹介と共に、「ヨーロッパで進むCNGへのバイオガス活用について」として、ドイツ・アウディー社の最新技術が紹介されました。また、NGVフォーラム視察団からは「ヨーロッパ海外視察報告」として、オランダ・フランス・ドイツ視察の報告がありました。



更に、いすゞ自動車からは「天然ガス自動車開発の取り組み」として、待望の大型CNGトラック開発の発表がありました。最後に、「運送事業者による天然ガストラック導入について」として、新潟運輸(株)さま、(株)ニヤクコーポレーションさま、(株)エコトラックさまより、CNG車を導入された熱い想いを発表頂きました。

海外視察報告(2016年9月)

オランダ

オランダでは、シェルのLNG(液化天然ガス)基地とLNGスタンドを見学しました。シェルのLNG基地は大型LNG船からLNGを荷受けもしますが、小型LNG船にLNGを積載することができ、陸地のスタンドへ船で輸送することもできます。



また、オランダには国内に20か所のLNGスタンドが建設されていますが、そのうちの6か所をシェルが建設し、LNG供給に重要な役割を果たしています。



フランス



パリの塵芥車はCNG車が9割を占める



Monoprixのトラックには「Monoprixは天然ガスで走る」と記載してある



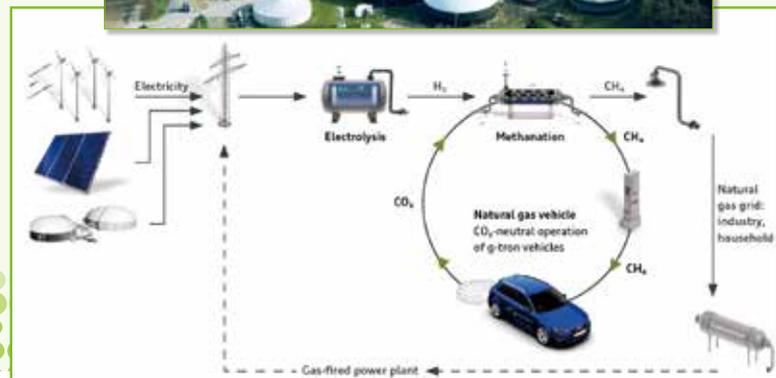
Nancy市は2014年に全ての路線バス(185台)のCNG化を完了した

フランスでは、スタンド事業者のGNVERT社を訪問しました。国内では天然ガススタンド170か所の内145カ所(内3か所はLNGスタンド)を展開しています。

フランスでは、天然ガススタンドでの充填は基本的に無人かつ遠隔監視で稼働しており、運転手がセルフで充填していました。(24時間営業は8割)

ドイツ

ドイツのアウディー社は、「E-gasプロジェクト」として風力・太陽光等の余剰電力により水を分解して水素を精製しています。また精製した水素をバイオガスから取り出した二酸化炭素と反応させて精製したメタンガスを、アウディー社のCNG車の燃料に使用しています。



CNGタンク交換 (載せ替え)について

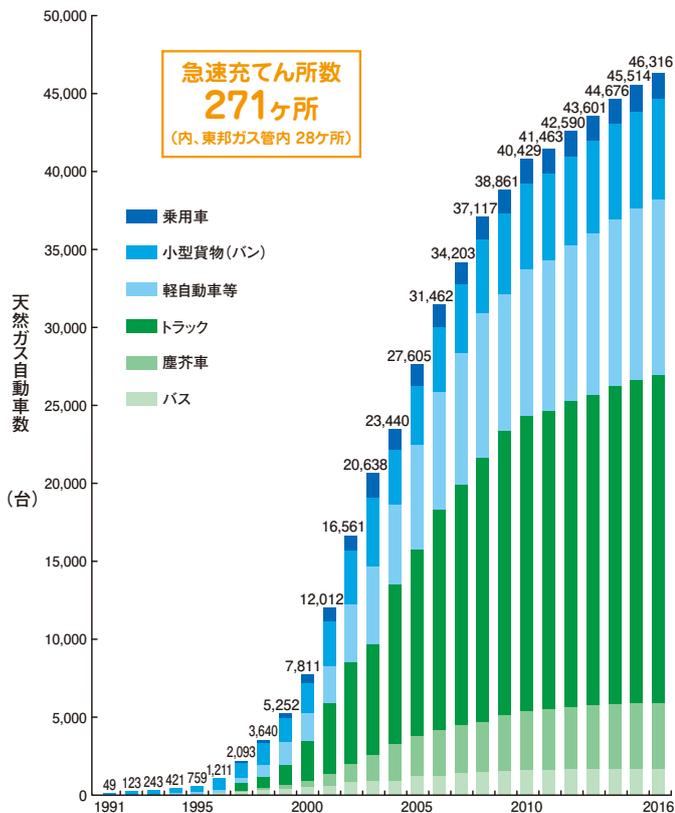
CNG自動車に搭載されているタンク(ガス容器)は、高圧ガス保安法により容器製造時より15年を超えて使用することができませんが、新品タンクへの載せ替え(交換)により車両を継続して使用することができます。



これまで軽自動車からトラックやバスについて、中部地区では約40台、全国では約200台ほどの交換実績があります。また、東邦ガスではCNGタンクの交換費用の一部を負担(バス・トラックの場合)いたします。詳しくは、東邦ガス(株)都市エネルギー営業部 営業第一グループ 天然ガス自動車担当(TEL:052-872-9356)までお問い合わせ下さい。

全国天然ガス自動車普及の推移

(平成29年3月末現在)



天然ガス自動車導入状況*

(平成29年3月末現在)

導入地区	北海道	東北圏	関東圏	東海・北陸圏 (内、東邦ガス管内)	近畿圏	中国・四国圏	九州圏	合計
軽自動車	136	113	3,480	2,200 (1,003)	3,226	559	987	10,701
乗用車	68	36	677	432 (278)	224	105	57	1,599
小型貨物(バン)	65	96	2,518	1,321 (1,028)	1,718	176	185	6,079
トラック	484	171	10,721	2,243 (1,716)	5,196	666	455	19,936
塵芥車	34	10	2,556	324 (208)	972	71	43	4,010
バス	18	25	850	194 (167)	388	77	27	1,579
フォークリフト等	1,927	298	58	11 (9)	89	0	29	2,412
合計	2,732	749	20,860	6,725 (4,409)	11,813	1,654	1,783	46,316

出典: (一社)日本ガス協会

* 導入台数は新規導入数の累積であり、実際の保有台数とは異なります。



天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 都市エネルギー営業部 営業第一グループ(天然ガス自動車担当)
〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18 TEL 052-872-9356 FAX 052-872-9750

